

□議員名：下瀬俊夫

1 「特定秘密保護法」について

論点	先の国会で強行採決された「特定秘密保護法」は、NSC や集団的自衛権解釈変更とセットで日本を再び「戦争する国」にする法律だ。
回答	いろいろ個人的な思いはあるが、答弁は差し控えたい。

2 新火葬場問題について

論点	新火葬場の市民アンケートは、広域が宇部、市単独が山陽という各1ヶ所の選択方式であり、市民に違和感と疑問の声が出ている。
回答	10月に「新火葬場建設基本方針」検討委員会を設置し、アンケートの内容を検討した。①特殊な建物なので新たな場所は困難 ②合併特例債の活用期限もあり現地での建て替え ③都市計画法などで小野田斎場は困難 など現実的な選択方式とすることで了解された。

論点	行政が行う事業なのに、小野田斎場が都市計画法の制限で無理という行政の説明に、正直、市民は納得していない。
回答	市民アンケートで小野田斎場での建替えを求める意見が26件あった。小野田斎場は敷地面積が3000㎡と狭く、縦長で、背後に小野田霊園があり拡大できない。用途地域や都市計画法上の計画変更も必要となり、物理的、手続的に建て替えは困難だと判断した。

論点	ゴルフ場関係者からの適地無償提供の件で、隣接の土地が宅地分譲地のため不適合とされたが、そのような計画は本当にあるのか。
回答	今年2月に現地確認をしたが、県道という幹線道路沿いで、背後にJR山陽本線があり、周辺には多くの人が集まる場所であること。また相当な植栽が必要で、周辺土地が宅地建設を目的の分筆が行われていることなど、火葬場建設は困難だと判断した。

3 市長退職金削減について

論点	3月議会の一般質問で市長の退職金削減について質問した。市長は報酬審議会に諮ると言っていたが、報酬審には諮ったのか。
回答	今回設置された報酬審では市長、副市長、教育長などの給料、退職金などと市会議員の議員報酬について諮問している。